



白銀

200名の会員、100名のメイト読者を目標そう！

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会
横浜市神奈川区神奈川2-14-16トーリックビル3F
Tel045-534-5557 Fax045-534-5554
発行責任者: 杉田 厚
編集: 北村 理・古屋 仁・吉越 貴幸・今井 泰雄
Email: mail@kanagawaski.org
URL: <https://kanagawaski.org>

運動不足解消「弘法山ハイキング」 標高 235m

DSSC 斎藤 順子

7月26日土曜日、天気は快晴。

私たち夫婦とタムチョウ夫婦と一緒に伊勢原駅から出発しました。

午前8時過ぎに集合場所の鶴巻温泉駅に。すでに他のメンバーは到着済みで、総勢8人が揃いました。

その中には、30分前に到着していたBB夫婦、1時間前に来ていた猛者（ピーター）もいました。

(*^*)v。1人ギリの人がいいましたが。!(^^)!

登山前に元気いっぱいの集合写真を、駅名があるトイレ前でパチリ。

この時わたしは元気モリモリでした。（約1名ギリの人写真に入ってません）

8時30分、登山開始。駅から登山道まではおよそ4~500m。

しかし、日差しを遮るものが無く、とにかく、暑い！！ 一歩歩く度に、汗が半端ない。

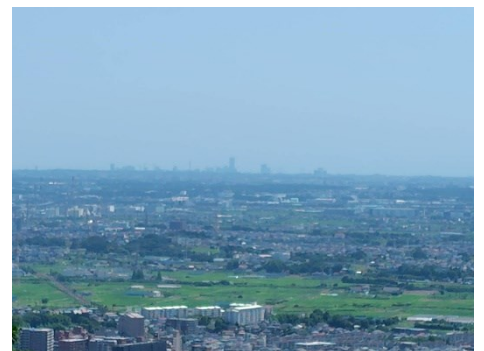
登山道に入ると林道となり日差しを遮ってくれてありがたいが風も遮ってしまい、汗が止まりません。



9時には吾妻山に到着。頂から横浜のランドマークや江の島が見えました。

小休憩後、いざ弘法山へ。行程の中でこの距離が一番長い！

踏み台昇降毎日やってる私ですが(>_<)



休憩するたびにじりじりと最後尾に。

10時25分、ようやく弘法山到着。

スノーブリーズ SC 杉田 厚

9 月 27 日・28 日は「すのぶり秋の企画」。

何をやろうか、どこへ行こうかといろいろ思案して、最終的に決まったのは参加者が集まった 26 日の夜遅くのこと。

おかげで就寝時間が午前 2 時と遅くなってしまった（ただの飲んでです）。

参加は 4 名。

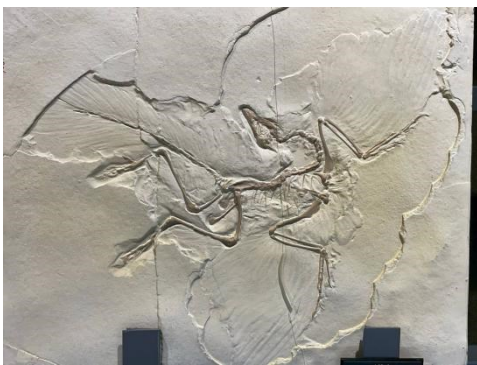
初日(27 日)、「海っぺりに行こう」ということで、糸魚川ヒスイ海岸でヒスイ採取とフォッサマグナミュージアムでお勉強。

そして、フォッサマグナが見えるパークとその水で酒造りをしている酒造所へ。

最後は、マリンドリーム能生でお昼（3 時のおやつ）とくわどり湯ったり村で温泉三昧の 1 日でした。

ヒスイ海岸では既にヒスイ探しの人が 10 人ほど。

その作業の様子を覗きながら「なるほど、そうやって採るのか」と納得しながら、袋もない、穴掘り道具もないのあまりの準備不足に「こりゃ無理だ」と内心思いながら、それでもそれらしき石をいくつか採取し鑑定できるミュージアムへ。



ミュージアムでは真っ先に自己鑑定してみると「全然違う」石ばかりでした。

気を取り直して展示物を鑑賞に。

個人的にはフォッサマグナがどうやってできたのか、発見者はあのナウマンゾウの名前の由来のナウマン博士というのにビックリ。

ためになるなあ、博物館は。

それからフォッサマグナが地表にでていところが見れるというので「フォッサマグナパーク」へ。

パークに行くには駐車場から歩くこと 500m ほど。

その間「あなたは東・西どっち派？」というクイズが面白くて（「おむすびは西、では東ではなんという？」みたいな）だったのだけれど…「この西と東どっち派？というのは糸魚川～静岡構造線と関係ないよね。西日本と東日本の境界線ではないのだから」と鋭い指摘が飛んでいました。

そうこうしているうちに 14 時を回ってしまいあわててお昼をとりに“道の駅マリンドリーム能生”で遅くなった昼食をとって（ここはカニを中心とした海産物で有名）、最後にくわどり湯ったり村でのんびり温泉につかり日頃の疲れを癒しました。

ここの温泉はお客さんも少なく広々とした湯舟、露天もゆったりした造作、ミストサウナもついているのんびり過ごすには最高なところでした。

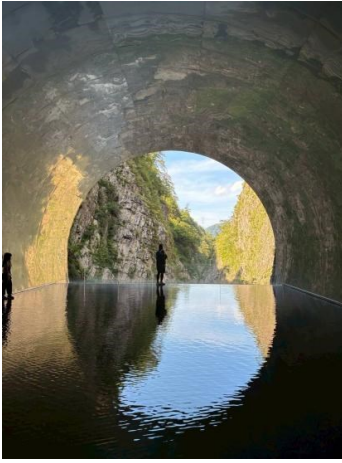


2 日目(28 日)、ご希望のシャインマスカット狩り（買い）へ。

ただし 1 軒目は「シャインマスカットはまだ糖度が足りなくて出していないんです」と言われて 2 軒目でようやく購入。

一房 700 円と破格の値段でした。

かなり散財したかな。



で、最後に清津峡へ。

片道 20 分くらいのトンネルの 4 か所が峡谷に顔を出しており、見事な柱状節理やトンネルの天井いっぱいのデザインなど圧巻な風景でした。

一番奥まったトンネル見晴らし台は足元の水面と外の景色が幻想的な世界を作り出していました。

ユーリンチー、タケノコのサラダ、高田名物の魚のすり身、など料理も最高でした。

お土産にそば・うどん1束、かぼちゃ1個、地元のお菓子などを頂いて
帰途につきました。

久しぶりにゆっくりめぐった上越の地でした。

~~~~~

盛りだくさんのシーズン行事確定 新会員 3 人を迎えて  
スノーブリーズ 定期総会

スノーブリーズ. SC 杉田 厚

総会には新会員Oさん、Uさん、Sさんの3人を含む11人が参加（懇親会で12人に）。

前期の行事（参加、場所、宿等）は、クラブ主催で8行事、県等行事4行事の合わせて12行事で、それらを思い出しながら感想を言い合い確認。

ほぼ初めて行った白馬五竜(新会員荻さんとここで加入した佐々木さん参加)の素晴らしさ、新幹線参加の可能性を広げた戸狩温泉(新会員宇野さんデビュー)、さすが技術選のメッカ戸隠、いつもの野沢温泉と充実したシーズンでした。

そして、今季の行事については事前に行きたいスキー場の声を集めてスキー6行事（ほか2行事）を決めました。

目玉は久しぶりの北海道スキー。Oさんの特技（ツアコン）に全面的に依存して「やってみよう」となりました。

一部「まだ行ったことがない、行きたい」との声に応えた八方尾根や新雪で有名な初めてのシャルマン火打も決まりました。



マン火打も決まりました。

行事に友人を誘って会員をふやそうとの呼びかけに応え「友人が興味を持っている」と早速のうれしい反応もありました。

決算・予算を確定しました。

クラブ員は総勢 19 名。

充実のシーズンを迎えましょう。

その後はお決まりの懇親会へ。

交流を深めました。



## 2025年度 初級指導員養成（理論）のご案内

技術部

「全国スキー協指導員規定」にもとづき2024年度の神奈川県スキー協初級指導員養成講習（理論）を下記要領で行います。

### ●受講資格／

養成の受講資格は規定第14条にしたがい、次のとおりとする。

- (1) 全国スキー協加盟都道府県スキー協の会員
- (2) 受講日現在満18歳以上の者

### ●単 位／

- |               |      |
|---------------|------|
| ① スキー協の活動     | 2 単位 |
| ② スキーの技術と指導法  | 2 単位 |
| ③ 組織運営と指導員の役割 | 1 単位 |
| ④ スキー事故の予防と対  | 1 単位 |
| ⑤ 指導員規程の理解と運営 | 1 単位 |

の合計7単位（1単位＝60分）

### ●日程／

2025年10月26日（日）午前9：00開始（17：00終了予定）

### ●会 場／

新日本スポーツ連盟神奈川県連盟事務所

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川 2-14-16 トーリックビル 3F

TEL：045-534-5557

※リモート開催も平行して実施いたします。

### ● 受講料／

3,000円（当日徴収）

※リモート参加の場合は振込先をお知らせいたします。

### ● 持参する書類／

- 1) 指導員検定会受験票（様式6号）

「全国勤労者スキー協議会/各種規約、規定、様式/スキー、スノーボード指導員届出様式一式」参照

### ●テキスト（事前に購入、又はダウンロードし学習すること）

- 1) 全国スキー協スキー教程

（2023年4月発行版、「全国勤労者スキー協議会/各種刊行物」参照）

- 2) スキーリーダーテキスト

（2022年6月発行版、「全国勤労者スキー協議会/各種刊行物」参照）

- 3) 全国勤労者スキー協議会指導員規程

- (2024 年 11 月改定版、「全国勤労者スキー協議会/各種規約、規定、様式」参照)
- 4) 全国勤労者スキー協議会指導員規程細則
- (2025 年 4 月改定版、「全国勤労者スキー協議会/各種規約、規定、様式」参照))

## ●申込方法／

Eメールにて、下記の項目を記載して神奈川県スキー協議会までお申込みください。  
リモート参加を希望の場合は受付の案内にてミーティングのアドレスをお知らせします。  
受講にあたっての問合せにつきましても、メールにてお願いします。

メールアドレス : [mail@kanagawaski.org](mailto:mail@kanagawaski.org)

記入項目：氏名、年齢、性別、住所、電話番号（※携帯電話が好ましい）、所属クラブ名、  
加盟スキー協名、リモート参加希望の有無

~~~~~

2025年度 初級指導員研修会(理論) の開催案内

技術部

初級指導員に2年に一度義務付けられている研修会(理論)を下記日程で開催します。
指導員の方は奮って参加願います。

日 時： 10 月 26 日(日) 13:00～17:00 受付開始： 12:40
場 所： 県スポーツ連盟事務所（リモート参加も可とします）
参加料： 2, 0 0 0 円（ただし、昨年参加した方は無料）

(内容)

- ① スキー協の活動
- ② 組織運営と指導員の役割
- ③ スキーの技術と指導法
- ④ スキー事故の予防と対応
- ⑤ 指導員規定の理解と運営

参加される方はテキストを持参ください。

各地から雪のたよりが
届き始めましたね。とい
つてもスキー場の造雪の
便りですが…。

早いスキー場は十月末にはオープンとのこと、雪の上に立ちたくて身体がうずうずしてきますね。

この夏はとてつもない猛暑で十一月までは気温も高い傾向とのことです。

でも十二月に入ると二
 氣に冷えるとの予報との
 こと。オープニングでの
 十分な積雪に期待してい
 ます。

待ちきれない！

(よ)

◆編集後記◆